

要援護者ばかりの集合住宅で まず調べるべきことは？

①	個々人同士でどのようにふれあい、助け合っているか。最低限、見守りの状況は把握	どちらがどちらの面倒を見ているのか。それとも双方向なのか。「見守り」以上の場合、どんな面倒を見ているか
②	世話好きがいるか、誰と誰の面倒を見ているか。どんな努力をしているか	大中小取り交ぜて世話好きがいるから、それぞれが大なのか小なのか見極める
③	要援護者は各自、自分の安全を守るためにどんな努力をしているか	見守ってくれる人を探したり、カギを預かってもらったり、出かける時はひと声かけるなりしているか
④	周りの人を自分の部屋に呼び込んで、おしゃべりや会合、飲み会をしていないか。それはどういう人か（一人暮らしか）	それぞれの「ひらいた家」に誰と誰が来ているか、そこでどんな福祉機能を果たしているか—見守り、困り事の相談など
⑤	それぞれ親族とどのようにつながっているか。だれかが様子を見に来ているか。またはこちらから出かけているか。親族はどの程度の面倒を見ているか	親族が他の住人の面倒も見ているというケースはないか。住宅内の助け合い支援に参加する気はないか
⑥	見守りが不足している人は誰と誰か。それぞれ現在どの程度の見守りがなされているか	不足分を補充するためにどうしたらいいか
⑦	生活の心配のある人は誰と誰か—食事や買い物、通院、ゴミ出しなど。集合住宅内でその件でどのような助け合いをしているか	一緒に食事づくりをしたり、おすそわけをしたり、弁当を買ってきてあげたり、住人の福祉資源を発掘する。それをもっと広げられないか。
⑧	同じ問題を抱えた同士が助け合っていないか	ただの見守り合いから、困り事の解決まで。グループができていないか
⑫	集合住宅外から、ここの住人にどんな支援の手が入っているか	個人的にでも社会的にでもいい。それらが連帯することで、どの程度のサービス力になるか見積もる
⑭	関係機関は住宅内の誰にどのような関わりをするために入っているか	「入る」のはヘルパーやケアマネージャー、「引き寄せ」はデイサービスやその他の利用施設

⑮	それら関係機関と住人との協力し合いが行われているか	民生委員はどうか、町内会はどうか。住宅内の要援護者に関わっているケアマネジャーはどうか
⑯	住人の中に福祉（介護）力を持った人材はいないか（ヘルパーなど）。これまで肉親の介護を経験した人はいないか	元大工、調理師などでもいい